

1 亜高山帯における樹木の衰退と枯死 (II) (明朝 14pt 中央揃え)

2 トウヒ苗木に対するオゾン長期暴露の影響 (明朝 12pt 中央揃え)
3 (標題と著者6行分取り,調整可)

4
5 森 ひろし*・山中 豊子*・森口 純**・徳谷 正一* (明朝 12pt 中央揃え)
6 (1行あけて英文要旨を書く(250語以内))

7 **Abstract** (Times New Roman bold 10pt)

8 Hiroshi Mori, Toyoko Yamanaka, Jun Moriguchi, Masakazu Tokutani: Deterioration and death of trees
9 in sub-alpine zone of Japan (II) The effects of long-term ozone exposure on Japanese spruce seedlings. Ap.
10 For. Sci. (Times New Roman 9pt, 左右インデント各17.5mm)

11 The death of various species of trees in the sub-alpine zone of Honshu Island of Japan has sparked
12 controversy over the roles of natural factors and air-pollutants play. The goal of this work was to investigate
13
14

15 **Key words:** sub-alpine zone, air pollutants,,,5語以内

16 (1行あけて和文要旨(500字以内))

17 **要旨** (明朝太字 10pt)

18 日本の本州亜高山帯に生育する多数の樹種の大量枯損および衰退と, 自然的な要因や大気汚
19 染との関連について.....(明朝 9pt).....
20
21

22 **キーワード:** 亜高山帯, 大気汚染物質,,,5語以内

23 (セクション区切り, 1行あけて本文をはじめる)

24 I はじめに (ゴシック 9pt)

25 これまでに, 我が国の亜高山帯における多数の樹種の
26 枯損について, その実態を報告してきた (森ら 1992) が,
27 (明朝 9pt) ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
28 ○○○○○○○○。

30 II 材料と方法

31 1. 材料 長野県産トウヒ3年生のポット植え苗木か
32 ら均等な大きさのものを選び, ○○○○○○○○○○○○。

34 III 結果 (あるいは結果および考察)

35 1. オゾン暴露の直接的な影響 オゾン暴露の直接的
36 な可視害は, 図-1 および表-1 に示すように, まず, ○
37 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

39 IV 考察

40 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
41 ○○○○○○○○。

43 V 結論 (なくても可)

44 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
45 ○○○○○○○○。

46
47 執筆にあたっては投稿規定・執筆要領を確認のこと。
48 学会 HP にこの原稿テンプレート(Word)があります。

図表は原稿中の挿入する位置に適切な大きさの空欄をとって貼付ける。貼り付けた図表が査読に支障ない鮮明なものであることを確認しておく。挿入する図表は, 文字や記号などが小さくなりすぎないように作成時に注意する。鮮明に印刷可能な高解像度の原図を別に提出する。

49 図-1 和文表題(上の枠を図に見立て)
50 Fig.1 英文表題
51
52
53 投稿時は行番号を入れる (受理後の最終原稿で削除)
54 1ページの下に線を引いて所属などの脚注を入れる
55 本文は2段組, 1段25字が目安 (段の間隔は3.5字前
56 後)
57
58 引用文献 (アルファベット順, ぶら下げ1.5字, 9pt)
59 Abeles, F. B. (1973) Ethylene in plant biology. 436pp.
60 Academic Press, New York.
61 Barker, J. E. (1979) Growth and wood properties of *Pinus*
62 *radiata* in relation to applied ethylene. N. Z. J. For. Sci. 9:
63 15-19.
64 森ひろし・徳谷正一 (1992) 亜高山帯における樹木の衰
65 退と枯死 (I) 本州亜高山帯におけるトウヒの衰退
66 と枯死の実態. 森林保護 4: 215-220.
67 (誌名の略記法は慣例にならう)
68

*森林総研四国支所, 〒780-8077 高知 (Shikoku Res. Ctr., For. and For. Prod. Res. Inst., Kochi 780-8077)
**高知大学農学部, 〒783-8502 南国 (Fac. of Agric. Kochi Univ., Nankoku 783-850 (明朝 8pt))

